

戦争の原因

国際公共政策学

土井翔平

2023-04-23

はじめに

課題文献

- 強制外交と安心供与
 - 中西他 (2013, 第 3 章)
- 戦争の交渉モデル
 - 多湖 (2020, 第 2 章)
 - 砂原他 (2020, 第 10 章)
 - 坂本・石橋 (2020, 第 2 章)
 - 大芝他 (2018, 第 4 章)
 - 浅古 (2018, 第 11 章)
 - 岡田 (2020, 第 6 章)
 - 石黒 (2019, 第 1 章)

1 戦争の原因

1.1 情報の非対称性

1.2 コミットメント問題

1.3 分割不可能性とリスク態度

安全保障政策

中西寛・石田淳・田所昌幸 (2013) 『国際政治学』, 有斐閣.

坂本治也・石橋章市朗 (2020) 『ポリティカル・サイエンス入門』, 法律文化社.

多湖淳 (2020) 『戦争とは何か: 国際政治学の挑戦』, 中公新書, 中央公論新社.

大芝亮・秋山信将・大林一広・山田敦 (2018) 『パワーから読み解くグローバル・ガバナンス論』, 有斐閣ブックス, 有斐閣.

岡田章 (2020) 『国際関係から学ぶゲーム理論: 国際協力を実現するために』, 有斐閣.

浅古泰史 (2018) 『ゲーム理論で考える政治学: フォーマルモデル入門』, 有斐閣.

石黒馨 (2019) 『グローバル政治経済のパズル: ゲーム理論で読み解く』, 勁草書房.

砂原庸介・稗田健志・多湖淳 (2020) 『政治学の第一歩』, 有斐閣, 第新版版.